

Monatsmagazin Japanisch

現地オリジナル取材と編集で  
ウィーンを伝える月刊情報紙

創刊平成元年 創刊29年目 Nr. 337

# 月刊ウィーン GEKKAN-WIEN 2017年9月号



Daniel Schmiedely Maria Theresia im ungarischen Krönungskleid 1742 Öl auf Leinwand, 237,5 x 157 cm © Galeria mesta Bratislava

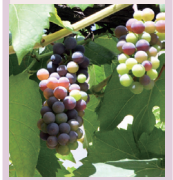
ダニエル・シュミデリ「ハンガリー女王のドレスを着たマリア・テレージア」一七四二年 カンヴァスに油彩

Unteres Belvedere 『Maria Theresia und die Kunst』

ベルヴェデーレ下宮 『マリア・テレージアと芸術』にて展示中



# 杉本純の原子力の話II ウィーンと京都70



筆者が勤務する東京工業大学グローバル原子力安全・セキュリティ・エージェンツ教育院は、グローバルな原子力危機分野において国際的リーダーとして活躍する人材を育成することを目的とした修士・博士二貫の学位取得プログラムである。学生は全寮制の「世界原子力安全・セキュリティ道場」に入門し、一部の教員も学生とともに住み、学生が互いに切磋琢磨する教育環境を整えている。先般、七月五日、東京工業大学の北三号館（環境エネルギーイノベーション棟）一階多目的ホールにて本教育院の六期生となる平成二九年度道場入門式が執り行われた。

入門式では、道場事務局に所属するプロ歌手による校歌独唱に引き続き、齊藤正樹教育院長から所属許可証（道場券）が授与された。その後、岸本喜久雄環境・社会理工学院長の訓示と齊藤正樹教育院長からの挨拶に続き、学外から来賓として、日本学生支援機構の米川英樹理事、およびテレビ朝日の松井康真氏から、入門学生の将来の活躍へ向けた期待と激励の講話を頂



<http://www.dojo.titech.ac.jp/>

平成29年度 道場 入門式

いた。今回六期生として道場に入門したのは、竹下研究室の岡村知拓（とむひろ）さん一名である。祝辞に対して岡村さんが力強く今後の抱負を述べた。最後に、道場生を代表して二期生の川合康太さんより歓迎と励ましの言葉を送った。参列した方々から温かく迎えられた岡村さんは、志を新たに将来世界で活躍できるリーダーを目指して道場で学んでいくことになった本文写真と写真中に記載のurlより。

さて、今月のウィーンと京都の対比では、両市の皇室御用達の飲食物について述べてみたい。二〇二二年六月号のお菓子と同七月号のカフェの話と少々重複するが、ウィーンでは旧王室御用達のカフェがいくつある。ケルトナー通りにあるゲルストナーは一八四七年に創業し、中世から二〇世紀にかけて欧州で隆盛を極めたハプスブルク家の象徴、エリザベート皇妃（通称シシイ）に愛された。シシイは当時の欧州宮廷随一といわれた美貌を持ち、その美貌を維持することに生涯をささげ、スト

イツクなまでに食事制限をしたが、ゲルストナーのスイーツは常に彼女の部屋にあったという。ザッハトルデで有名なデメルは王宮近くにある、フランチ・ヨーゼフ二世と皇妃シシイもここに通い、店内には皇帝の間も残されている。シユテファン寺院近くのハイナーも落ち着いた内装で、伝統を感じさせるスイーツを常

時三千種以上用意している。

一方、京都の皇室御用達では、虎屋などのお菓子は以前取り上げたので省く。昆布製品で有名な松前屋は釜屋通丸太町下ルにあり、創業三九一年。天皇から屋号を賜り、明治二年の東京遷都まで約五百年に渡り、皇室と共に歩み深く関わってきた。現店主で三代目。店には白地に御用所松前屋と書かれた暖簾がかかっている。代表商品の比呂女は、道南最高品の真昆布を使用し、約六年の歳月をかけてつくられる。その他京料理では、約三百年前に創業した東山にある道楽は明治時代に宮内庁御用達として知られた。一七二三年創業の西陣にある萬亀楼は、初めは造り酒屋から後に料理屋となつて、御所ゆかりの生間流式庖丁・有職料理を継承している。また、一四六五年にお菓子屋として創業した本家尾張屋は、後に蕎麦で有名となる。今やウィーンに王室はなく、我が国も御用達制度は一九五四年に廃止されたが、高い品質と信頼性で多くの人を現在も惹き付けている。

余談であるが、筆者がウィーン赴任中、ゲルストナー、デメル、ハイナーには家内と一緒に何度か寄つてケーキと珈琲を楽しんだ。京都では本家尾張屋だけは何回か訪れて蕎麦を美味しくいただいた。両市の御用達の飲食物を紹介できた幸運に感謝しつつ、編集部撮影をお願いしたゲルストナーの写真掲載させていたたく。

■杉本純 前京都大学教授  
元原子力機構ウィーン事務所長 ■